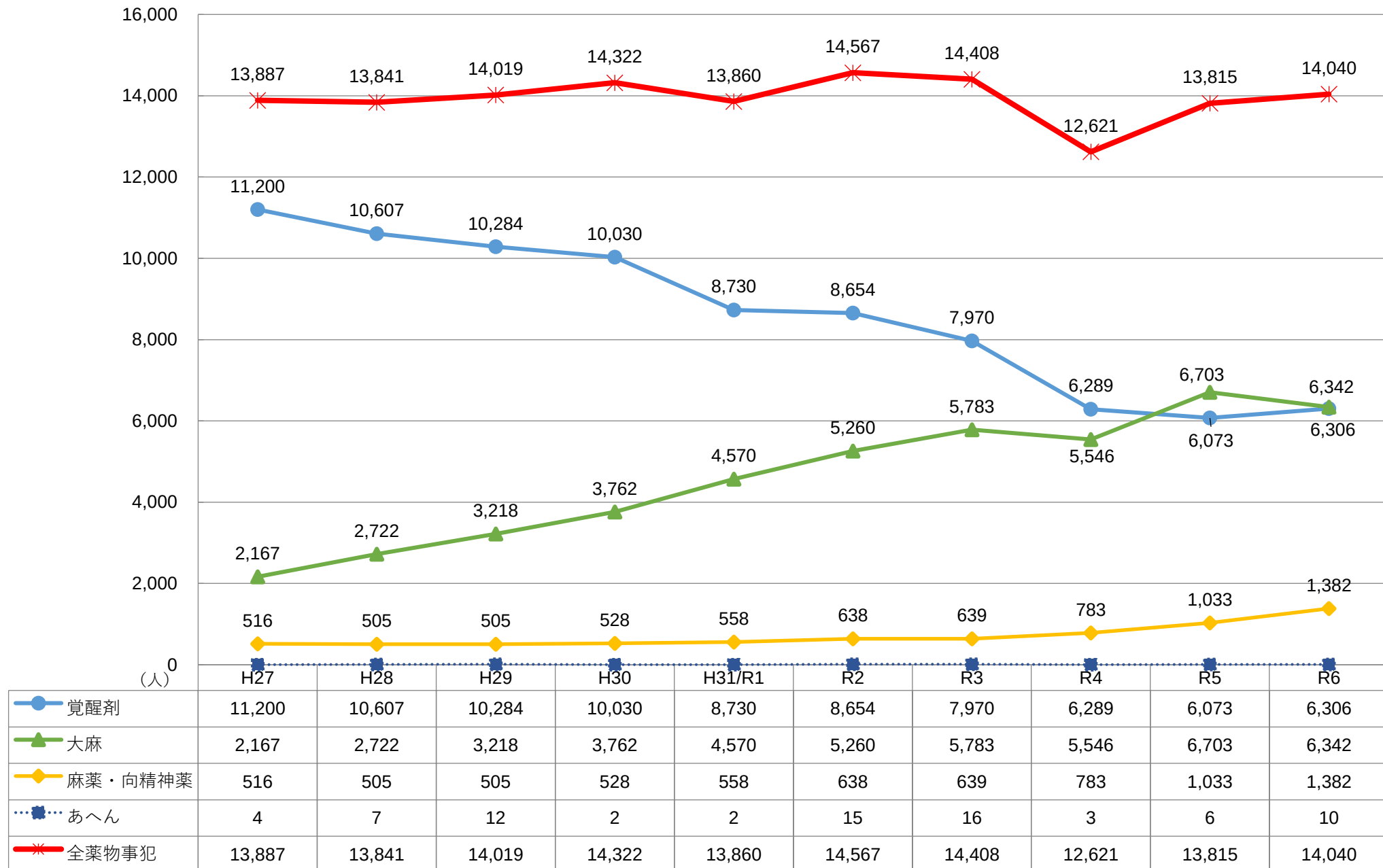


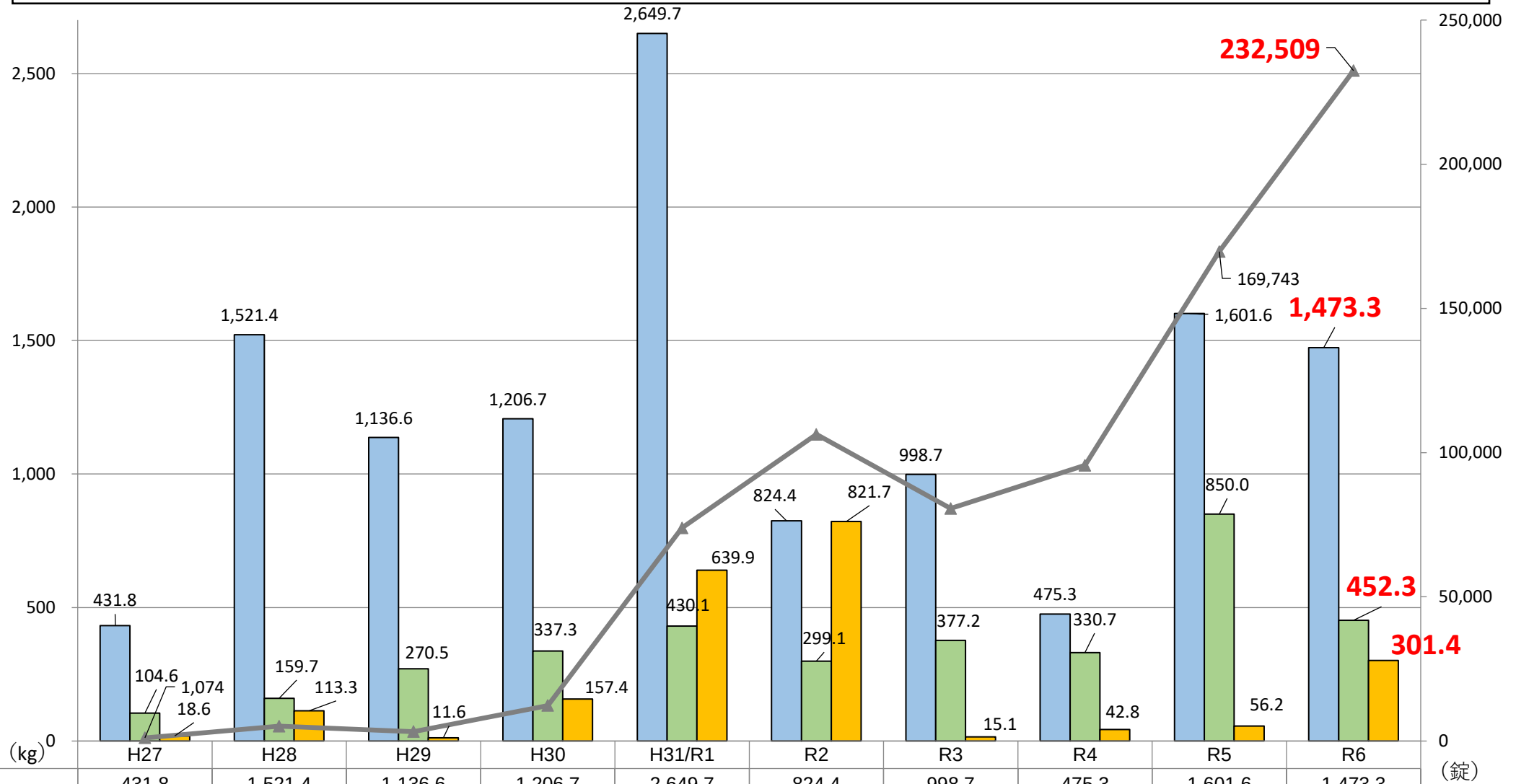
薬物事犯検挙人員の推移

- 薬物事犯全体の検挙人員は、**前年より増加した**
- 大麻事犯の検挙人員は、減少したものの同水準で推移し、依然として覚醒剤の検挙人員を上回る結果となった
- 麻薬事犯の検挙人員は、**過去10年で最多であった前年よりも更に増加した**



薬物押収量の推移

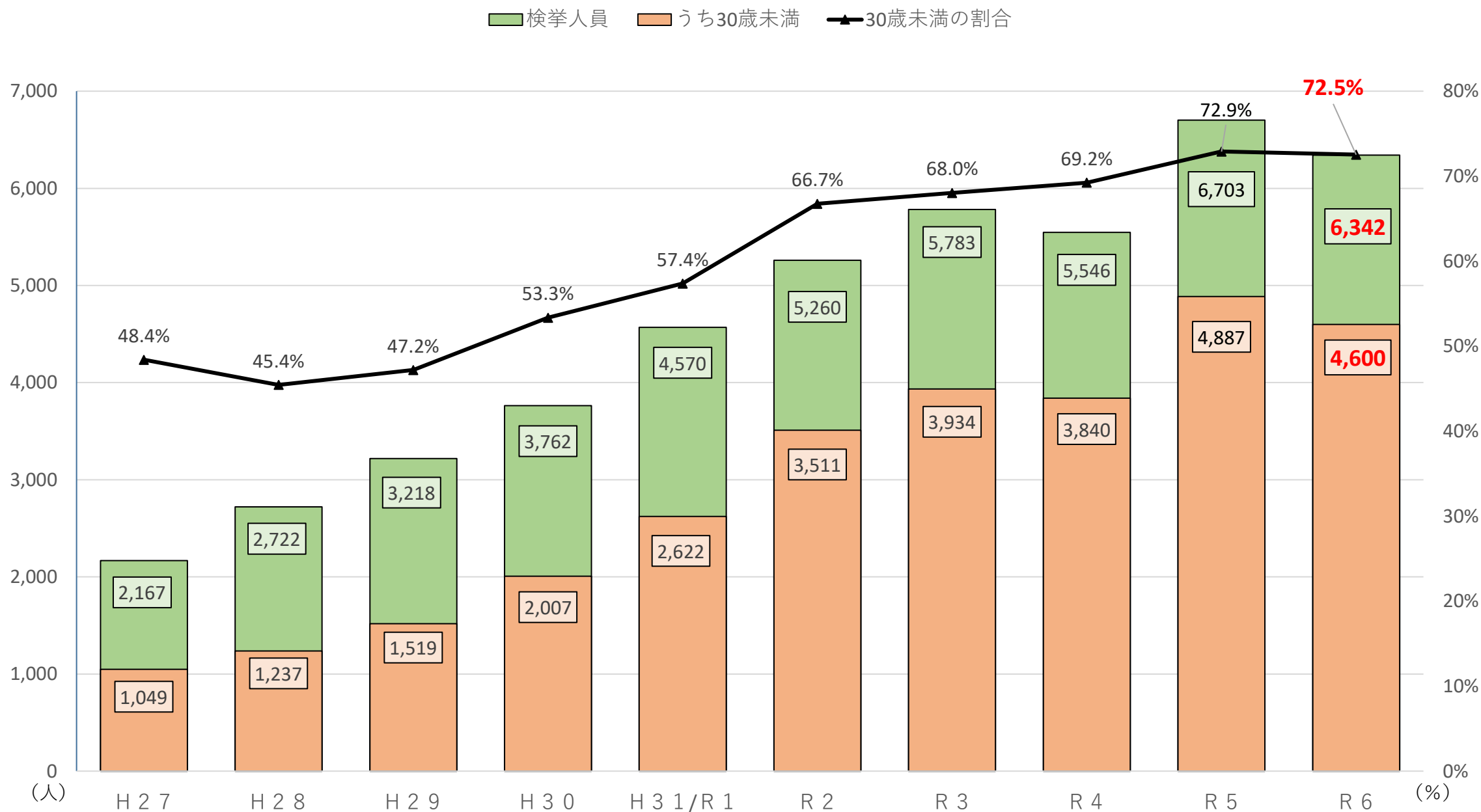
- 覚醒剤押収量は、前年より減少し、約1,470キログラムを押収
- 乾燥大麻押収量も前年より減少し、約450キログラムを押収
- MDMA等錠剤型合成麻薬押収量は、前年より大幅に増加



覚醒剤	431.8	1,521.4	1,136.6	1,206.7	2,649.7	824.4	998.7	475.3	1,601.6	1,473.3
乾燥大麻	104.6	159.7	270.5	337.3	430.1	299.1	377.2	330.7	850.0	452.3
コカイン	18.6	113.3	11.6	157.4	639.9	821.7	15.1	42.8	56.2	301.4
MDMA等錠剤型合成麻薬	1,074	5,122	3,244	12,307	73,915	106,308	80,623	95,614	169,743	232,509

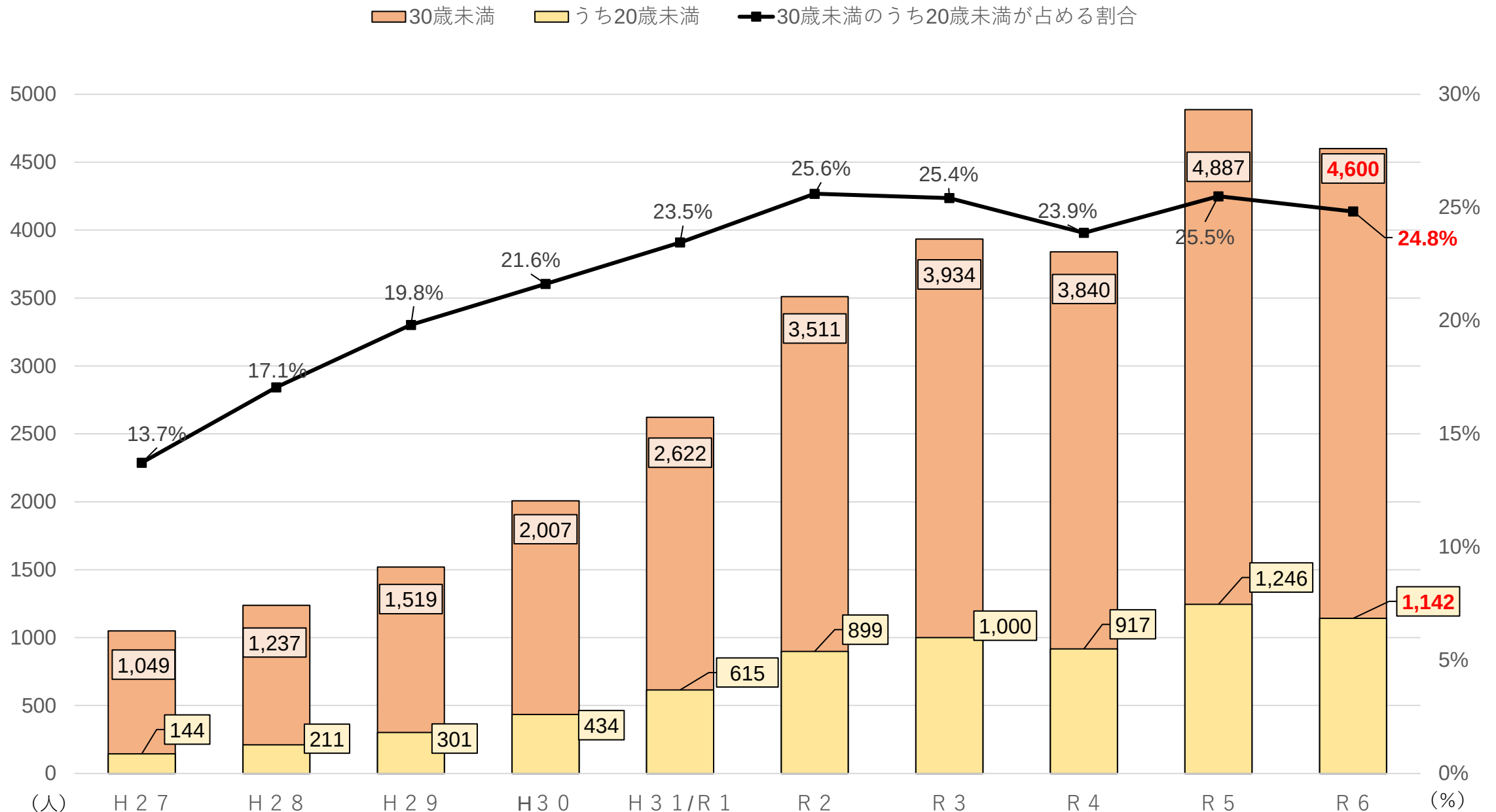
大麻事犯における検挙人員及び30歳未満の割合

- 大麻事犯における30歳未満の検挙人員は、過去最多であった前年より減少
- 大麻事犯の検挙人員のうち、30歳未満が占める割合は72.5%

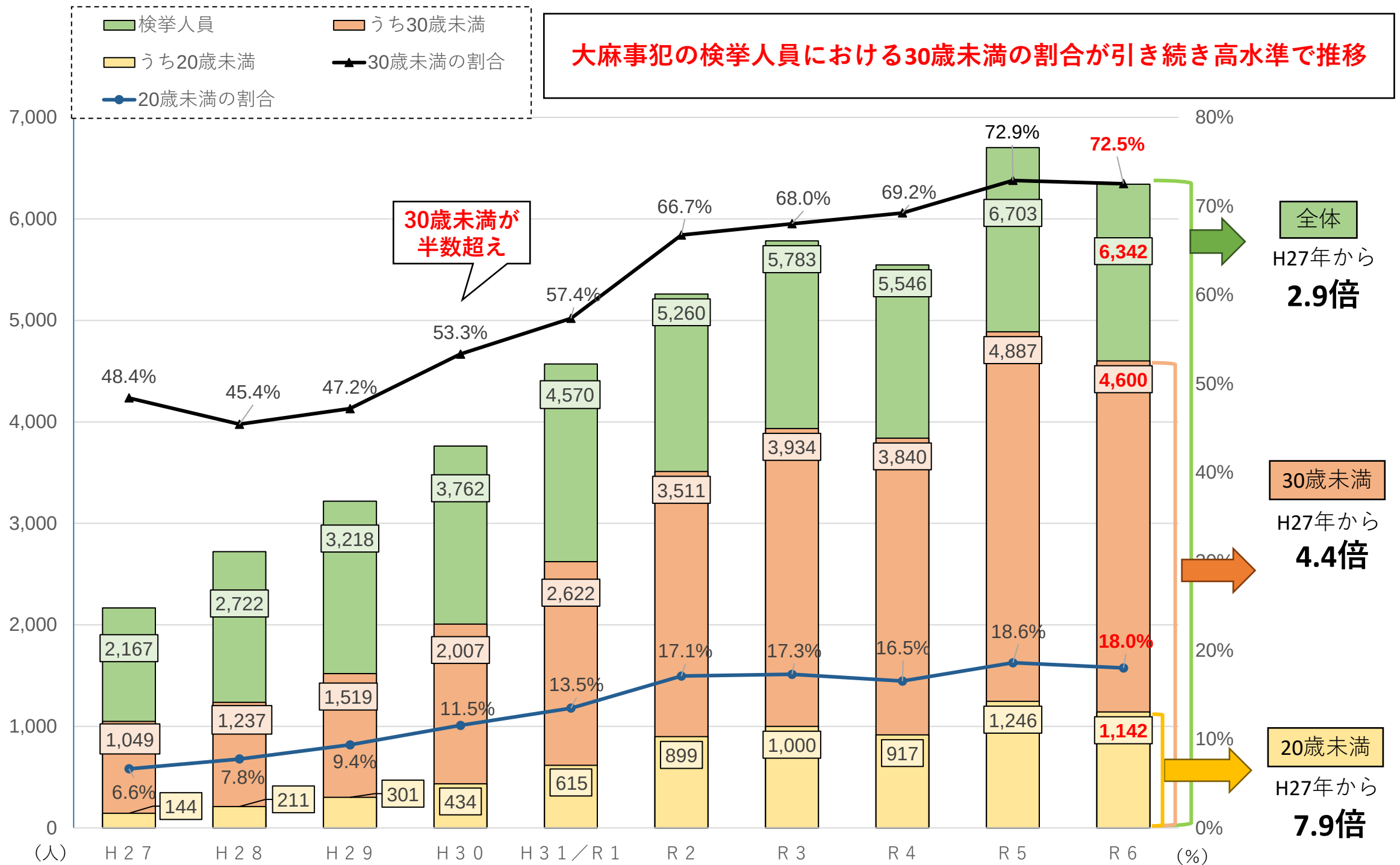


大麻事犯における20歳未満の検挙人員

- 大麻事犯における20歳未満の検挙人員は、**過去最多であった前年より減少**
- 30歳未満の検挙人員のうち**20歳未満**が占める割合は**24.8%**



大麻事犯における検挙人員の推移（年齢別）



覚醒剤事犯における再犯者率の推移

○覚醒剤事犯の再犯者率は、前年よりわずかに増加して**66.4%**

